



View from Table

農産物の収穫その後
～マーケティング、流通、機能性などの視点から～

Zoom
オンライン
開催

参加費 無料
参加申込3月10日迄

日時:令和3年3月13日(土)13:00-17:15

農家の皆様や本テーマに関心をお持ちの皆様のご参加をお待ちしています。(定員:50名)

「農場から食卓へ」を表す“From Farm to Table”という言葉があります。これは、単に、農産物を消費者に供給するだけではなく、安全・安心、美味しさ、そして健康という観点から総合的に考えるという意味を含んでいます。また、農家の方にとっては、消費者がどのような食材に関心が高く、どのような食事に満足するのかということも、重要なポイントではないでしょうか。

本シンポジウムでは、マーケティング、流通、機能性の専門家、そして、農業に関わる高知県職員の方に、それぞれの立場でご講演頂き、農産物が農家の手を離れた後、どのような考えで、流通、購入されるのか、その現状を共有しながら、将来について皆様と一緒に考えたいと思います。

講師 中村学園大学 名誉教授 太田英明 氏
株式会社ベスト代表取締役/東京農業大学 客員教授 本間惇 氏
東京農業大学 国際食料情報学部 准教授 半杭真一 氏
高知県農業振興部農産物マーケティング戦略課 主幹 植野康佑 氏

<ご参加について>

裏面の申込方法をご覧ください。オンラインでの聴講には、パソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかと、ネットワーク環境が必要になります。シンポジウムへの参加方法、招待URLなどの詳細情報につきましては、開催前にご案内メールをお送りします。

* オンラインでのご参加が難しい場合には、裏面のお問合せ先まで別途ご連絡下さい。



13:00-13:05	開会挨拶
13:05-14:00	講演① 『農家目線の』マーケティング 東京農業大学国際食料情報学部国際バイオビジネス学科 准教授 半杭 真一 氏
14:00-14:55	講演② 激変する流通の中で生き残る 株式会社ベスト 代表取締役/東京農業大学 客員教授 本間 惇 氏 (休憩)
14:55-15:05	
15:05-16:00	講演③ 農産物の機能性研究とその効果 ～高知県野菜への応用を目指して～ 中村学園大学 名誉教授 太田 英明 氏
16:00-16:30	講演④ 高知県の流通の現状と課題、今後の取り組み 高知県農業振興部農産物マーケティング戦略課 主幹 植野 康佑 氏 (休憩)
16:30-16:40	
16:40-17:10	パネルディスカッション「高知農業の将来に向けて」 講師 + I o Pプロジェクトメンバー 高知県立大学健康栄養学部 教授 渡邊 浩幸 高知大学農林海洋科学部 特任教授 内野 昌孝 (東京農業大学生命科学部 教授) 高知大学農林海洋科学部 教授 島村 智子
17:10-17:15	閉会挨拶



お申し込み方法

次のいずれかの方法で、お申し込みください。

- (1) パソコン、タブレット、スマートフォンより、右のコードにアクセスして下さい。申込フォームが開きますので、必要事項を記入の上、送信ください。
- (2) 下記、“お問合せ先”にあるEメールアドレスに、以下の内容を記入してお送りください。①参加者のお名前、②ご職業（お構いなければ勤務先・ご所属名称）、③メールアドレス、④お電話番号、⑤当日聞いてみたい内容、質問などがあれば記載ください。（いただいた内容の全てを取り上げることは出来ません。予め、ご了承ください。）



申込後のご連絡は電子メールで行います。メールアドレスをお間違えないようご確認下さい。

お申込み後、申込完了のメールをお送りします。一両日中に、メールが届かない場合は、下記までお問合せ下さい。

お問合せ先

I o Pプロジェクト研究推進部会 高付加価値化プロジェクトチーム
「農家と学ぶ勉強会 ビュー・フロム・テーブル」担当
〒783-8502 高知県南国市物部乙200
☎ 088-864-5171 ✉ km20@kochi-u.ac.jp

ご参加、お待ちしております！

